広域行政のあり方検討会 論点整理メモ(第1回~第4回の議論を踏まえて)

1 連合はどのような事務に取り組むべきか。

(府県を超える広域自治体はどのような行政を担うべきか。)

連合は広域的な課題に対して新しい発想、視点で新しい政策、先導的な政策を提案 し、府県、市町村がそれに準拠しながら政策を実施していく、という形が良いので はないか。

広域産業政策(新たな雇用や産業の創出、広域的なシナジー効果、国との連携・協働)

公設試験研究機関の共同利用、交流の深化

産業政策の司令塔(産業政策を考える人材の確保)

新たな経済効果を発揮する仕組み

広域インフラ整備の検討

「関西」の発信(「関西」ラベルの作成・販売)

実証実験としての権限移譲

琵琶湖・淀川研究会(権限を持っている国交省・府県で十分取り扱えていない問題をピックアップし、広域的なアセスメントをしてプラットホームを設定する、施策を検討する)

参考(資料1)

・インフラ整備、流域管理、エネルギー政策、環流・移住促進、国際交流、新産業の 創造、農林水産業の振興 など

2 どのような体制、機能などが最適か(=類型)

参考とすべき海外事例~歴史、政治経済状況を踏まえながら~

ア EU

EUの権限と政策

- ・排他的権限(加盟国は権限を持たない)…共通政策…国内法強制改正
- ・共有権限(加盟国とEU)...政策協調...国内法改正
- ・支援・調整・補完的活動(加盟国の行動を支援)…個別政策…国内法

求心力の源泉は?

イ フランスのレジオン

計画策定中心

州経済社会評議会

地方議員と国会議員の兼職

ウ スペインの自治州

広範な権限、国と州の交渉による事務・権限の移譲、州による法律の提案 一方、国による州の監督 県の役割は小さい

エ イタリアの州

立法権及び執行権国会への法案提出

オ カナダ

連邦と州における3つのレベルの会議

- ・首相会議…連邦首相と各州の首相
- ・閣僚会議…連邦政府の閣僚と州政府の閣僚
- ・実務者会議…連邦政府と州政府の行政担当の実務者

カナダでは厳格な権限分割よりも連邦政府と州政府の相互作用を重視

バンクーバー大都市圏について

カ 二元代表制 vs 議院内閣制(カウンシル)

参考

・「道州制のあり方検討」…別紙 2 企画立案・総合調整型、基礎自治体補完型、府県連合型

3 連合の機能強化等

(1)連合の機能強化

連合は広域的な課題に対して新しい発想、視点で新しい政策、先導的な政策を提案し、府県、市町村がそれに準拠しながら政策を実施していく、という形が良いのではないか。(再掲)

政策検討では、分担管理が恒常的にできるものとアドホック(臨時的・専門的) に体制を作るものの仕分けや、国・府県・市町村との連携体制の仕組みづくりの 検討も必要。

連合発展のための政策のネタはたくさんあり、それを発掘する努力が必要 大学との大きなプラットホームの構築

PR不足 マスコミへの発信方法

強いリーダーシップが発揮できる権限

(2)国、府県、市町村との関係

市町村との信頼関係の構築国機関との連携関係の構築

連合が作成する広域ビジョンを国、府県、市町村へ浸透させる仕組み、摩擦を起 こし、協議の場(プラットホーム)が必要となればいい。

- (3)民間等ステークホルダーとの関係
- (4)住民と連合との関係づくり(信頼関係、住民参加など)
- (5)財源(課税権)
- (6)首長及び議員の直接公選制
- (7)連合議会と連合長との関係